

市民しんぶん山科区版

2019

7

(7月15日号)

やましな



もてなすくん

今月号の題字は
内藤 登輝子さん
(大宅学区)
の作品です!



山科区役所 検索

山科区初の国宝指定へ! 安祥寺「五智如来坐像」

長らく国の重要文化財だった安祥寺「五智如来坐像」。
今年3月、国の文化審議会にて国宝指定の答申がなされました。
近年の調査や研究の進展で、その歴史的価値が評価され、
国宝指定の運びとなりました。

5体揃った姿は大変荘厳です。
ぜひ1度ご覧ください!
京都市長 門川 大作



写真:今回国宝に指定された「五智如来坐像」 左から不空成就、阿弥陀、大日、宝生、阿閼の各如来像 (写真提供:京都国立博物館)

平安期に彫られた 五智如来坐像

五智如来は、大日如来に備わる5つの智慧を5体の仏像であらわしたものです。

今回国宝答申を受けた五智如来坐像は、安祥寺上寺の礼仏堂の本尊として、851年〜859年頃に造られました。国内最古、そして唯一の平安初期の五智如来坐像としてその歴史的価値が評価されています。

現在は京都国立博物館に寄託され、優れた環境の下、保管・展示がなされています。

「京都国立博物館での展示予定」 京都の仏像・神像

期間:現在公開中〜9月16日(月)祝
アクセス:〒605-0931 東山区茶屋町57

※開館時間・観覧料・休館日については、京都国立博物館ホームページをご確認ください。

問合せ: ☎525-2473(テレホンサービス)

京都国立博物館 検索

今秋 山科区内五寺院で 非公開文化財の公開へ

国宝指定がなされる「五智如来坐像」以外にも、山科区にはたくさん文化財があります。今秋には安祥寺のほか勸修寺、随心院、毘沙門堂、本圀寺の5寺院にて非公開文化財の特別公開が行われます。普段は見られない文化財を目にする絶好のチャンスです。

この特別公開の詳細については、秋ごろの市民しんぶん山科区版にてお知らせいたします!
問合せ 区総務・防災担当(☎592-3066)

【安祥寺】

安祥寺は848年に創建された真言宗の寺院です。現在、通常拝観は行っていないが、重要文化財の十一面観音立像なども安置されており、全国から注目を集めています。

